

資料1-2 評価基準について

評価	進捗の度合	判断基準	
A	施策の取組みを予定通りに実施しつつ、更なる効果創出につながる取組みも実施している場合	<ul style="list-style-type: none"> 取組や手段などに問題なく想定以上に進んでいる 進捗状況は組織の期待や要求以上に進んでいる 計画に明記したスケジュールより早めに進んでいる 計画に明記した内容より高い水準で進んでいる 計画に明記した数値を上回った状態で進んでいる 	※100%以上
B	施策の取組みを予定通りに実施している場脚	<ul style="list-style-type: none"> 取組や手段などに問題なく想定どおりに進んでいる 進捗状況は組織の期待や要求どおりに進んでいる 計画に明記したスケジュールどおりに進んでいる 計画に明記した内容どおりの水準で進んでいる 計画に明記した数値とほぼ同じ状態で進んでいる 	※80~100%
C	施策の取組みを概ね予定通りに実施している場合	<ul style="list-style-type: none"> 取組や手段などに問題なく進んでいるが、多少の見直しが必要である 進捗状況は概ね組織の期待や要求どおりに進んでいる 計画に明記したスケジュールより多少遅れている 計画に明記した内容は概ね水準どおりに進んでいる 計画に明記した数値には至っていないが成果はでている 	※50~80%
D	施策の取組みを予定通りに実施できていない場合	<ul style="list-style-type: none"> 取組や手段などに問題があるため、見直しが必要である 進捗状況は組織の期待や要求以下である 計画に明記したスケジュールより遅れている 計画に明記した内容が水準より下回っている 計画に明記した数値を下回っている 	※50%未満
E	各種要因より施策の取組みの実施が困難になった/できなくなった場合	<ul style="list-style-type: none"> 外的な要因により当初設定した施策の取組みが実施できなくなった。 	※0%